

ジャンプ競技ポイント制実施要項(案)

第1条 目的

この規定は、競技本部ジャンプ部技術委員会規定第2条第2項の「ジャンプ競技会の運営に関する事項」に基づいてポイント制に関する必要な事項を定める。

国内A級大会においてのジャンプ競技規則のドロー、及びグルーピングが適正かつ公平に決定される為にポイント制の採用を定める。

第2条 実施期間

国内においての競技会をサマーシーズンとウインターシーズンに分け、それぞれの総合ポイント制とする。

サマーシーズンは7月から11月までとし、ウインターシーズンは12月から3月までの期間とする。

第3条 対象競技会

(1)ポイントの対象となる競技会は国内で開催されるA級大会のうち下記の対象除外大会以外の大会及び国際大会において採用する。

(2)海外での大会については本要領第6条に明記。

(3)組別のある競技会については、スタートゲートは各組とも同一ゲートとし、総合成績によってポイントを付与する。

(4)ポイント対象除外大会

ポイント対象除外大会は、国体、インターハイ、インカレ、高校選抜、ジュニアオリンピック、ジュニア選手権、全国中学とする。

第4条 ポイント

ポイントの配分は、FISワールドカップルールに準じる。(別図参照)

第5条 海外で行われる大会の取扱い

(1)オリンピック、世界選手権、ジュニア世界選手権及びワールドカップポイント制の対象外とする。

(2)ワールドカップ参戦者が国内大会に出場する場合のシードは特別枠とする。

(3)海外でのコンチネンタルカップ出場者は海外派遣期間中に国内においてポイント対象の大会が行われた場合のみ参加ポイント50点を与える。

第6条 実施方法等

(1)大会前においてA級大会に派遣される技術代表は、最新のポイントリストを入手し、事前に大会開催組織委員会とコンタクトしてドローの方法を指導する。

(2)大会終了時、技術代表または組織委員会は大会リザルトをSAJデータバ

ンク、ルール・公認・施設小委員会あてに送付する事。

SAJ データバンク

taikai@saj-data.jp

SAJ ルール・公認小委員会

c.d.w@jasmine.ocn.ne.jp

*資料

WCP 個人

1位	100点	11位	24点	21位	10点
2位	80点	12位	22点	22位	9点
3位	60点	13位	20点	23位	8点
4位	50点	14位	18点	24位	7点
5位	45点	15位	16点	25位	6点
6位	40点	16位	15点	26位	5点
7位	36点	17位	14点	27位	4点
8位	32点	18位	13点	28位	3点
9位	29点	19位	12点	29位	2点
10位	26点	20位	11点	30位	1点

WCP 団体

1位	400点	5位	200点
2位	350点	6位	150点
3位	300点	7位	100点
4位	250点	8位	50点

第7条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は細則に定める。

附則 この要項は平成22年 月 日から施行する。

ジャンプ競技ポイント制細則

第1条 シーズン制の導入

ウインターシーズンの最初の大会はサマーシーズンの総合成績によってシードされる。また、サマーシーズンの最初の大会は同年のウインターシーズンの総合成績によってシードされる。

第2条 点数配分

個人戦、団体戦ともに FIS ワールドカップルールに準じる。

同得点者が複数の場合、各選手にはその順位に応じるポイントが与えられる。

各大会のスタンディングで複数の選手が同得点であれば、各大会の良い成績が上位となり、それでも同順位であれば抽選とする。

第3条 グループ分け及びスタート順

予選、公式練習、競技 1 本目は選手を 2 つのグループに分ける。

- ・グループ 1 ポイントがない選手
- ・グループ 2 ポイントを持つ選手

各グループ内のスタート順は以下のとおり決定する。

- ・グループ 1 ドロー
- ・グループ 2 直近までの総ポイントの逆順とする。

第4条 国内で行われる国際大会の取扱い

(1)ワールドカップ

日本のクォータとして出場している選手はポイントの対象外とする。

地元開催枠「1-A」選手には参加ポイント 50 点が与えられ、獲得ポイントが加算される。

(2)コンチネンタルカップ

日本のクォータ選手及び地元開催枠「1-A」選手に参加ポイント 50 点を与えられる。

獲得ポイントはそれぞれ放送大会等と兼ねているため、日本人のみの総合成績でポイントを付与する。

(3)宮様大会・蔵王大会(FIS カップ)

参加ポイントの対象外とし、日本人のみの総合成績でポイントを付与する。

第5条 国内大会での変則的な取扱い

<HBC 杯>

KO 方式であるため、順位の認定が決勝ラウンドに残った 4 名のみとなる。したがって予選を通過した 16 名のうち決勝以外のそれぞれのラウンドでの獲得点数により順位を決めポイントを与える。(12 名)